

CNSニュースレター

～千葉の地から、千葉のチカラ～

2016 秋
vol. 13



一日の終わりに、海へと沈む太陽。当たり前のこと、だけど何回見たことある？そんな会話が弾むマジックアワー。(大房岬)

も く じ

□一灯照隅	…2	□ろくすけ日和	…10
□指定管理の現場から	…3	「真夏の富山の楽しみ方」	
□6～8月の現場レポート	…4	□千葉シニア自然大学	
・主催事業		「専門コースE:自然と俳句講座」	
・ネットワーク・受託事業		□みんなのおおきな食卓	…11
・指定管理施設の主催事業		□会員校・指定管理施設紹介	…12
□こんなことにチャレンジしています！	…7	□スタッフのつぶやき	
□10月～1月 CNS ネットワークイベント情報	…8		

一灯照隅

理事長 飯田 洋

三連続で来襲した台風が過ぎ去り、朝夕めっきり秋の気配が色濃くなった9月初旬、修験道の山、月山・羽黒山・湯殿山の出羽三山へ2泊3日の参詣の旅に出かけて来ました。

20年近くになる出羽三山詣に、初めて導いていただき、公私共にお世話になった大恩人が、昨年暮れに享年88歳で他界され、慰霊の旅でもありました。

今回の旅は、自然学校の山歩きにほぼ毎回参加してくれている方々も一緒にいただき、総勢8名の参詣団となりました。

国宝の五重塔の近くの宿坊では月山山麓で採れる山菜料理を堪能し、二日目には月山山頂の月山神社本宮を目指して登山しましたが、この日はこれまでになく快晴に恵まれ、黄色く色づいた稲穂の広がる庄内平野と、ドッシリと雄

大な姿の鳥海山を終始眺めながらの登山となりました。歴史の薫る精霊の山羽黒山、神秘的に息づく清めの山湯殿山、即身成仏鉄門海上人が安置されている注連寺のお参りなど、日々の生活では味わえない修験道巡りの旅となりました。

毎回この参詣が済むと、一年間下界の生活で身に纏った罪穢れが払い清められ、身も心も爽快に、何かが落ち、軽くなるような不思議が感覚になります。

全てが便利になり、効率化が至上命題のように言われる世の中にあって、日常を離れ、長い年月にわたって脈々と受け継がれている伝統文化に触れる時間を持つことの大切さを強く感じた旅でもありました。



「一灯照隅」この後に「万灯照国」と続きます。これは、1つの灯りは隅しか照らせないが、万の灯りは国全体を照らすことができる。転じて、一人一人が自分の役割を懸命に果たすことが、組織全体にとって最も貴重であるという意味の最澄の言葉です。

指定管理の現場から

千葉自然学校は、現在県内にある3ヶ所の施設を指定管理者として千葉県、南房総市からそれぞれ委託を受け、管理・運営を行っています。
このコーナーでは、それぞれの施設での取り組みや想いを皆様にお届けしていきます。

南房総市大房岬自然の家 所長 神保清司

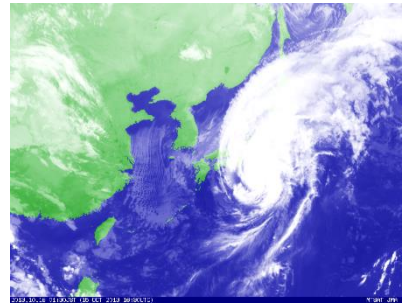
今年も数多くの台風が、各地に甚大な被害をもたらしながら日本列島を縦断してゆきました。被害に遭われた皆様には心よりお見舞い申し上げます。大房岬もいくつかの台風が通過し猛烈な風雨によって森の木々は折れ、枝葉が飛び散りました。幸いなことに大きな被害は免れました。

猛烈な風に吹かれて今にも折れそうな木々を見ていると、人智では計り知れない自然の猛威を感じずにはられません。

台風が過ぎてすぐの岬の森に身を置けば、折れた木々の青臭いにおいと土の匂いが立ち込め、鳥のさえずりも聞こえません。物言わぬ木々も嵐の終わりにどこかほっとしているような、嵐を生き延びた安ど感に包まれているように見えます。

強大な自然の力を畏(おそ)れ敬う畏敬の念は、先人たちの様々な経験則を基に言い伝えや物語として教え継がれてきたものです。

自然との接点が少なくなった現代的日常生活では伝えることが難しくなりつつあり、自然体験活動の中でいかにそれを語り継ぐかが課題です。



千葉県立君津亀山少年自然の家 所長 庄司達哉

「モノづくりはヒトづくり」

今年度初の試みとして30周年記念事業「石窯づくり」をはじめました。この企画では耐火レンガを積み上げた石窯づくりを参加者の方と一緒に進めます。8月までに2回作業を実施し、もう少しで完成という段階までできました。残りは焼床のアーチ部分の前後にレンガを積み上げ、煙突をつければ完成です。

この事業を通して、気づいたことが「モノづくりはヒトづくり」だということです。お金を出せばなんでも買うことが出来る今の世の中で、時間と手間をかけて何かをつくっていくということは、経済的にみれば意味のないことかもしれません。



ただ、日々たくさんのモノが大量生産され、同時に大量に廃棄されている現状には疑問を感じます。自分たちでつくるからこそモノへの愛着がわく、つくったモノだからこそ壊れても自分で直せる、愛着のあるモノには人が集まるのだと思います。

今回のイベントを通して、多くの方とつながることが出来ました。ここでの石窯づくりが、次は「〇〇さん家で石窯をつくろう」などと広がっていければ嬉しく思います。

千葉県立大房岬自然公園 公園長 山口亮介

この夏、大房岬自然公園にもたくさんの方々に来園していただきました。キャンプ場も大にぎわい。(後半は台風でキャンセルが相次ぎましたが) キャンプの雑誌やサイトを見ていると、おしゃれなオートキャンプやグランピングが注目されている昨今、昔ながらのスタイルの大房岬のキャンプ場に来ていただいているのは、本当にありがたいことです。

キャンプ場のお客様の様子を見ていると、「テキパキしている家族」だったり、「お父さんが一人で頑張っている家族」といった具合に、何となく家族の様子や野外の熟練度がわかります。キャンプ慣れしている一家は、何も言わなくても子どもたちが荷物を運んだり、焚き付けにするであろう小枝を拾っていたり、何とも頼もしい限りです。

キャンプをこうして楽しめる子どもは、今ではマイノリティなのでしょうか。キャンプを楽しめる子どもを増やせるよう、公園でのキャンプ場運営・主催事業を頑張っていかなければと思います。



678月の現場レポート《主催事業》



週末・子ども

手作りソーセージとパン de ホットドック

子どもが大好きな食べ物「ソーセージ」を自分たちで作ってみよう！！

6/11（土）～12（日）1泊2日 施設泊 君津亀山少年自然の家 年中～小学6年生 ◆ソーセージ作り／パン作り



ジャンケンや鬼ごっこで体と心をほぐした後、早速ソーセージづくりにチャレンジしました。絞り袋からニルニルと肉が出てくると、「すげー！」「出てきたー！」と歓声が。

2日目は天然酵母をつかったパン作り。一生懸命生地をこねて、ドラム缶オープンで焼き上げたら、ホットドックが出来上がりました。

週末・子ども

とびだせ冒険の森！ キャンプマスターキャンプ

冒険の森で、ごはんづくりをマスター！外あそびにチャレンジ！

6/25（土）～26（日）1泊2日 施設キャンプ場泊 君津亀山少年自然の家 年中～小学生 ◆テント作り／カレーライス作り



暮らしの基本となるテントの設営、野外炊飯では自然の中ならではの不便さにも負けず、率先して準備、片付けを行いみんなで助け合いながら過ごす場面が多く見られました。

みんなで大笑いしたキャンプファイヤーでの一体感はみんなで頑張った証です。生活も遊ぶときもそのほとんどを野外で過ごし、自然の中を大満喫できたキャンプとなりました。

週末・子ども

ワイルド釣りキャンプ

道具も手作り、えさもゲット 亀山湖で釣りまくれ！

7/2（土）～3（日）1泊2日 施設泊 君津亀山少年自然の家 小学生 ◆えさ探し／ワイルド釣り／焚き火



天候にも恵まれ、2日間通しておもいきり釣りを楽しむことができました。「釣りたい」という心からか、エサで使うミミズに触るのが苦手な子どもも、慣れてくると怖がることなく器用に針にミミズをつけていました。

釣り上げた瞬間の子どもの顔は自信に満ちていて「釣ったぞー！」「大物だー！」と別の班の子に見せに行ったり、とても楽しそうでした。

週末・子ども

海遊びキャンプ

古民家に泊まってとことん海遊び！

7/16（土）17（日）1泊2日 古民家泊 南房総市古民家ろくすけ 小学生 ◆海遊び／焚き火／古民家ホームステイ



まるで、一つの家族のようなあたたかい雰囲気の中で生活しました。生活する時もあそぶ時も、お友達と一緒にその大変さや楽しさを分かち合うことで、何倍も楽しく夏の海を満喫できました。

週末・子ども

海チル・川チルアドベンチャーキャンプ

海岸線を歩き！滝を目指す！移動キャンプ

7/30（土）～8/2日（火）3泊4日 施設泊 大房岬自然の家 君津亀山少年自然の家 小学生 ◆海岸ウォーク／川遊び



海での活動では飛び込みにチャレンジする子もいました。川では雨に降られ、橋の下でのお弁当を食べるなど、自然の厳しさを感じる一面もありました。フィールドでの活動が多く、特に低学年の子にとっては体力を使う内容だったかと思えます。

週末・子ども

原始人サバイバルキャンプ

海も川も満喫の4日間！サバイバルキャンプに挑戦！

8/4（木）～8/7日（日）3泊4日 テント泊 君津亀山少年自然の家 小学生 ◆川遊び／海遊び／焚き火



火起こしの時は自分たちで考え、どうしたらうまく火が起こせるか工夫しながらコツをつかんでいました。

川や海では、浮き輪やボートをうまく使い、足が着かない場所でも全員が怖がることなく挑戦する姿を見て子どもたちがたくましくなったように感じました。

週末・子ども

昆虫キャンプ

海川の生き物と山の生きものに会える夏！

8/8(月)～8/10日(水) 2泊3日 施設泊 君津亀山少年自然の家 年中～小学生 ◆生き物探し／野外料理



昆虫採集の時間以外でも生き物を発見すればあちこちで開催されるプチ観察会。みんなの生き物に対する熱意が伝わってきました。

これは何？どうして？と生きものへの探究心をぶつけてきてくれたみんな。その気持ちをいつまでも大切にしてほしいと思います。

週末・子ども

戦国水鉄砲キャンプ

2016 月出キャンプ城～夏の陣～

8/13(土)～8/14日(日) 1泊2日 施設泊 月出野外活動センター 年長～小学生 ◆水鉄砲作り／大合戦



水鉄砲をつくり、水をかけ合う、これだけのシンプルな内容ですが、シンプルな遊びほど熱中するものだと思います。

自分たちで作った水鉄砲に、塩ビパイプで作った強力水鉄砲、さらには水道からのシャワーも加わってビシャビシャ水遊びを楽しみました。

週末・子ども

里山里海大冒険キャンプ

海築 180 年の古民家「ろくすけ」に宿泊

8/17(水)～8/20日(土) 3泊4日 古民家泊 南房総市古民家ろくすけ 小学生 ◆田舎暮らし／海遊び



みんなで考え役割分担をしながら大家族のような生活です。朝起きて寝具をたたんで掃き掃除。ご飯を食べて洗い物。思いきりやりたい遊びを満喫して帰って来たら、ご飯作り。

お風呂に順番に入って、寝るまで火を囲みます。ろくすけキャンプはみんなで生活するから楽しいのです。

週末・子ども

自由研究キャンプ

海生き物、星、火気、になることみんなで研究しちゃおう

8/19(金)～8/21日(日) 2泊3日 施設泊 君津亀山少年自然の家 小学生 ◆火起こし／センサーカメラ



「何でも挑戦すること」と「気になったものは調べてみることを大切に3日間過ごしました。火起こし体験では、なかなか火がつかない子も最後まで諦めずに頑張り、昔の人の苦勞がわかりました。たくさんの「すごい！」と「わかった！」を体験したキャンプ。これからも興味をもったことを調べ、たくさんの不思議を発見してもらいたいです。

大人(シニア)

「房総の古道を歩く」

房総の古道を歩く。郡界尾根を歩くは西端の鋸山を歩きました。

7/10(日) 日帰り 鴨川市 南房総市



浜金谷から鋸山へ。林道を保田駅まで歩く。新展望台からの眺めは素晴らしく、のんびりと昼食を取りました。

鋸山では石の切り出した跡や、昔使われた石を下した形跡に当時の大変さが偲ばれました。





講師派遣事業

「オリセンボランティアスキルアップセミナー」

国立青少年教育振興機構が運営する国立オリンピック記念青少年総合センター（通称：オリセン）のボランティアスタッフを対象とした「オリセンボランティアスキルアップセミナー」で、事務局長の小松が講師を担当させていただきました。

2日間に渡り開催された研修の1日目午後、「自然体験活動の指導」と「自然体験活動の特質」の講座は講師も全力の4時間半。オリセンで活動されているボランティアの皆さんの熱意を感じる密度の濃い研修となりました。

体験活動の指導者が増えれば、その分だけより多くの方に体験の機会を提供することができるようになります。子どもだけでなく大人も体験の機会が少ない昨今、受講生の皆さんの今後の活躍に期待しています！（文：佐藤玲子／かつを）



コーディネート事業

「袖ヶ浦市立長浦小学校コーディネート事業」

6月29日、袖ヶ浦市立長浦小学校の5年生が「森林塾かずさの森」にて、クラスごとに様々な体験をしました。

まずはかずさの森代表の岩田さんにご案内いただき、森の中をみんなで歩きました。森に棲む色々な生き物や植物のお話を聞き「どの生きものもそれぞれ違う役割を持っていて、必要ない生きものはいない」と教えていただきました。



お昼ご飯はみんなが楽しみにしていた流しそうめんを、薪割りや流し台を作る係に分かれて自分たちで用意をしました。

仲間と野外で食べるご飯は格別で、先生方も驚かれるぐらいたくさんおかわりしました。

午後からは川へ出かけ、生き物探しや遊泳、水きりを思いきり楽しみました。

森の中で過ごした1日が、いつまでも素敵な思い出として残ってくれたら…と思いながら、私自身もとても楽しく過ごせた1日となりました。（文：齋藤みゆき／みら）



株式会社千葉薬品受託事業

「ヤックス自然学校40周年」

1976年に㈱千葉薬品が、地域密着のソフトサービスの一環としてスキーキャンプを実施したのが始まりです。お陰様でこの夏、「第40回サマーキャンプ」を無事終了することができました。

3つのふれあい（①人と人とのふれあい、②人と自然とのふれあい、③人と文化とのふれあい）をテーマに、子ども（幼児～小中学生）からファミリー対象に、年間を通じて四季折々の自然体験活動を繰り広げています。また運営・指導は、ヤックス自然学校の専門職員と専属のキャンプリーダーが行い、キャンプリーダーは年間通じてトレーニングに参加し、将来の小中学校の教職員を目指す千葉大学教育学部の学生が中心なのが特徴です。

長年の経験と実績を活かして、今後もより多くの方に良質の自然体験活動を提供していけますよう努力していきます。（文：橋口和美／たこはち）



■こんな取り組みもしています■

森のひみつきち in 昭和の森フォレストビレッジ

自然学校の指導者養成講座の修了生が企画運営に携わる「森のひみつきち」に、アウトドアクッキング指導や北総ネットワークのブース出店などで係りました。講座を終えて、実際にイベントを実現するそのパワーはすごい！おしゃれなアウトドア空間、勉強になりました♪

《指定管理施設の主催事業》

南房総市大房岬自然の家

「星空ナイトシアターin 大房岬～星の王子さま～」

夏休みの真っただ中、8月13日に大房岬の夏の恒例イベント「星空ナイトシアター」を実施しました。具体的には、芝生の広場に大きなスクリーンを立てて、そこに絵を映し出し、朗読劇をするというものです。「野外シアター」というとイメージが付きやすいでしょうか。今年のテーマは「星の王子さま」。小さいお子さんから大人まで、なんと約200人の方にお越しいただきました。スクリーンに映し出された絵、自然の家スタッフとボランティアの子どもたちによる朗読、ちょっぴり切ないメロディーのBGM。それらが一体となり、映画館とはまたひと味違った雰囲気、とても素敵な夜になりました。



星の王子さまで最も有名なのが「大切なものは目に見えない」というフレーズです。皆さんそれぞれの「大切なもの」に思いを馳せていただけたのではないのでしょうか。この一時が、この夏の素敵な思い出となったならば、幸いです。まだ「見たことがない！」という方は、ぜひ次回お越しください。

(文：花嶋桃子/ぽによ)

千葉県立大房岬自然公園

「岬レンジャー 闇夜のアナグマを追いかける！」

自然公園を守り、生き物の調査や公園利用者へ自然情報をお伝えする“レンジャー”になって大房岬を探検するイベントです。年4回のイベントで今回は2回目の夜の特別プログラム。園内に生息しているイタチの仲間「ニホンアナグマ」を調査しました。アナグマは夜行性の動物なので、日が落ちてからの調査で子ども達も興味深々。参加の子ども達は普段歩くことのない真っ暗闇の森の中を地図を見ながら進みます。落ち葉を動物が踏みしめる音と懐中電灯があたりと光る目をたよりに夜の園内を探索。アナグマの習性である“ためふん”のある場所を歩いたり、獣道を歩いたりしているとどこからともなくアナグマらしき音と息づかいが！

残念ながら直接アナグマに会うことが出来ませんでした。が、小さなレンジャー達にとって夜の森での活動は貴重な体験になったかと思います。次回の岬レンジャーは11月6日「大房岬植物地図作り」になります。(文：飯塚伊代/まりも)



千葉県立君津亀山少年自然の家

「森っこあそベンチャー」

8月28日(日)に今年度2回目の森っこあそベンチャーを実施しました。台風が接近し天候が危ぶまれた中、当日は風もなく過ごしやすい気温で実施することができました。今回のテーマは夏の醍醐味「水遊び」です！最初に竹で水鉄砲を作りました。竹は自然物なので、一つとして同じ物はありません。子どもは真剣に竹を選び、自分だけの竹水鉄砲を完成させたあとは早く使いたくてうずうずしている様子でした。お昼を食べた後は、待ちに待った水遊びです。かけてはかけられ、スタッフも子どもも関係なくびしょびしょになって遊びました。水鉄砲遊びとあわせて、シャボン玉遊びも楽しみました。自分たちよりも大きなシャボン玉が現れたのを見て、目を輝かせていました。

今回の森っこあそベンチャーは11月13日(日)、「落ち葉ボールとアスレチック遊び」です。子どもと一緒に、きみかめの秋を思いきり楽しみたいと思います！(文：花香皓仁/ハナ)



こんなことにチャレンジしています！

「中山間ふるさと活性化チャレンジ事業」

千葉県から受託を受け6月から「中山間ふるさと活性化チャレンジ事業」を展開しています。「農」の力で県内の農業関係高校生が中山間地域を活性化することを目的に、企画づくり企画の実行までの支援を行います。県知事事務局、教育委員会、高校そして地域をつなぐ取り組みは今回初めて。行政、学校、地域と調整を何度も重ねながらスタートしました。

7月の研修会、8月の中山間地域を訪れるツアーを踏まえ、企画づくりを行います。研修会では、首都大学東京の山下先生から中山間地域の基本的な知識を学びました。

参加した高校生から「地域が魅力ある地域づくりをやって、若い世代が戻ってきたいと思える工夫をするべき」という歯に衣着せぬ率直な意見に大人たちは思わず拍手の場面もありました。

ツアーでは、勝浦大森地域、南房総地域の2地域を訪れました。大森地域では、地域総出での温かな迎え入れを受けました。地域の方々の取り組み事例を聞き、どんなことができるかを地域の方々と交流しながらのグループワーク。「エリアをフリーWiFiにする」「セラピー拠点にする」「古民家で外国人との交流ステイをする」「有害獣動物園をつくる」など高校生ならではの囚われのない発想に地域の方も目から鱗でした。

中山間地域の方々は、高齢・過疎等のたくさんの課題を抱えてはいるものの、元気で明るく前向きです。将来ビジョンを持ち、楽しみながら取り組まれている姿に高校生たちも驚いていました。体験からの学びを踏まえ、いよいよ企画づくりが始まります。9月には企画づくり発表会、10月からは企画のお試し事業。今後の展開に期待しながら、はじめの一歩に取り組んでいきます。(文：谷慶子/けろっぴ)



園場見学：
有害獣対策を教えてもらいました

アイディア発表：
高校生たちのアイディア満載



10月

揚げ重パーティー

地元千葉が誇る「味」房総の郷土料理が千葉三越に大集合！

【開催日】10月19日（水）
 【参加費】昼食の部 1人 2,160円
 こじゃ（おやつ）の部 1人 1,620円
 【会場】千葉三越 8階催事場（千葉市）
 【連絡先】千葉三越
 TEL：043-224-3131

ハイキングと秋の植物観察

野鳥の森をハイキングしながら、秋の植物を観察します。
 【開催日】10月22日（土）
 【対象】どなたでも（小学生以下のお子様は保護者同伴）
 【参加費】800円
 【会場】館山野鳥の森（館山市）
 【連絡先】館山野鳥の森
 TEL：0470-28-0166 FAX：0470-28-0187

秋の収穫・味覚体験

さつまいも・落花生を収穫してスコーンやお餅を作ろう♪
 【開催日】10月23日（日）
 【対象】小学生・家族
 【参加費】小学生 一般 6,000円、会員 5,000円
 親子2人 一般 8,500円 会員 7,500円
 ※3人目から1人 3,000円、3才以下無料
 【会場】千葉県鋸南町
 【連絡先】ELFIN 体験共育くらぶ
 TEL：0470-55-8322 E-mail：toi-awase@elfin-ee.com

どんぐりコロコロ博士

どんぐりを使って、クッキングやクラフトで遊ぼう！
 【開催日】10月22日（土）～23日（日）
 【対象】年中・年長
 【参加費】会員 11,000円、一般 15,500円
 【会場】笠森キャンプ場（長南町）
 【連絡先】ハロートラベル ヤックス自然学校 予約センター
 TEL：043-307-1211 E-mail：yacs-camp@chiba-ns.net

「鴨川の石造物百選」をめぐる（太海・江見地区）

地域に暮らす人々がその思いを託した石造物を、当時に思いを馳せながらめぐります。約10km。舗装道路。
 【開催日】10月27日（木）
 【対象】どなたでも（中学生以下のお子様は保護者同伴）
 【参加費】1,300円（森の宿「せせらぎ」宿泊の方参加費半額）
 【会場】内浦山県民の森（鴨川市）
 【連絡先】内浦山県民の森
 TEL：04-7095-2821 FAX：04-7095-2822

平群を歩く！

古代官道からみかん狩りへ。古代官道中、奈良時代に創建された正寿院に参拝します。みかん狩りは富山の麓で。
 【開催日】10月28日（金）
 【対象】山道を4～5時間程度歩ける方
 【参加費】3,000円
 【会場】集合・解散 JR 岩井駅
 【連絡先】NPO 法人千葉自然学校
 TEL：043-202-7173 FAX：043-202-7237
 E-mail：camp@chiba-ns.net



11月

ピザ焼き体験

レンガ作りのピザ窯で、手作りピザに挑戦します。
 【開催日】11月12日（土）
 【対象】どなたでも（小学生以下のお子様は保護者同伴）
 【参加費】1,600円
 【会場】館山野鳥の森（館山市）
 【連絡先】館山野鳥の森
 TEL：0470-28-0166 FAX：0470-28-0187

たき火でクッキング

どんな落ち葉がよく燃えるかな？たき火でおいしいものを作っちゃおう！
 【開催日】11月12日（土）～13日（日）
 【対象】年中・年長
 【参加費】会員 11,000円、一般 15,500円
 【会場】笠森キャンプ場（長南町）
 【連絡先】ハロートラベル ヤックス自然学校 予約センター
 TEL：043-307-1211 E-mail：yacs-camp@chiba-ns.net

日帰りで楽しむ！里山暮らし

地元富山の麓でみかん狩り。揚げ重パーティーは「かっきりの鎌揚げ」がテーマ。農作業の終わりを祝う収穫祭♪
 【開催日】11月16日（水）
 【対象】どなたでも（小学生は親同伴必須）
 【参加費】千葉駅集合 5,000円 富楽里集合 3,000円
 現地集合 2,500円
 【会場】古民家ろくすけ（南房総市）
 【連絡先】NPO 法人千葉自然学校
 TEL：043-202-7173 FAX：043-202-7237
 E-mail：camp@chiba-ns.net

秋の新そばとハイキング

大多喜町・勝浦市に広がる国有林内の遊歩道や林道を歩きます。やや健脚向き。約9kmのハイキング。
 【開催日】11月25日（金）
 【対象】どなたでも（中学生以下のお子様は保護者同伴）
 【参加費】1,700円（森の宿「せせらぎ」宿泊の方参加費半額）
 【会場】内浦山県民の森（鴨川市）
 【連絡先】内浦山県民の森
 TEL：04-7095-2821 FAX：04-7095-2822

手作り鉢作りとガーデニング教室

板を使って鉢を作り、冬の草花の寄せ植えを作ります。
 【開催日】11月26日（土）
 【対象】どなたでも（小学生以下のお子様は保護者同伴）
 【参加費】1,600円
 【会場】館山野鳥の森（館山市）
 【連絡先】館山野鳥の森
 TEL：0470-28-0166 FAX：0470-28-0187

房総釣り合宿

釣り好き、釣りをやってみたい子のための体験プログラム！
 【開催日】11月26日（土）～27（日）
 【対象】小学3年生～中学3年生
 【参加費】会員 16,000円
 【会場】鋸南町・南房総
 【連絡先】ELFIN 体験共育くらぶ
 TEL：0470-55-8322 E-mail：toi-awase@elfin-ee.com



12月

冬の星空観察会～スターキャンプ鴨川

秋から冬の星座や大銀河など夜空の観察をします。こども対象の望遠鏡操作体験会も実施。君津天文同好会共催。

【開催日】12月3日(土)

望遠鏡操作体験：16時～17時 観察会：19時～20時30分

【対象】どなたでも(中学生以下のお子様は保護者同伴)

【参加費】100円

【会場】内浦山県民の森(鴨川市)

【連絡先】内浦山県民の森

TEL：04-7095-2821 FAX：04-7095-2822

夜の鴨川シーワールド探検

水族館を貸し切り！めったにできないわくわくドキドキ体験♪

【開催日】①12月3日(土)～4日(日)

②1月21日(土)～22日(日)

【対象】小学生

【参加費】会員 22,800円 一般 25,800円

【会場】鴨川シーワールド(鴨川市)

【連絡先】ハロートラベルヤックス自然学校予約センター

TEL：043-307-1211

E-mail：yacs-camp@aroma.ocn.ne.jp

簡単！燻製作り体験

ダンボール箱や針金ハンガーを使って簡単な燻製作りに挑戦！

【開催日】12月10日(土)

【対象】どなたでも(小学生以下のお子様は保護者同伴)

【参加費】1,600円

【会場】館山野鳥の森(館山市)

【連絡先】館山野鳥の森

TEL：0470-28-0166 FAX：0470-28-0187

丸ごと鶏の塩釜焼きとたき火スイーツ

たき火を囲んでアウトドアクッキングパーティー★鶏を丸ごと使った塩釜焼きや焼き菓子に挑戦！あったか〜い鍋料理も♪

【開催日】12月11日(日)、12月18日(日)

【対象】高校生～大人・家族(子ども5才～中学生)

【参加費】中学生以上 一般 5,500円 会員 4,500円

5才～小学生 一般 4,800円 会員 3,800円

【会場】鋸南町・南房総

【連絡先】ELFIN体験共育くらぶ

TEL：0470-55-8322 E-mail：toi-awase@elfin-ee.com

ニタ間側から養老川の源流をゆく

天津の坂本地区～東大千葉演習林～国有林(会所・麻綿原コース)～もみの郷会所までのハイキング。約14km。健脚向き。

【開催日】12月14日(水)

【対象】どなたでも(中学生以下のお子様は保護者同伴)

【参加費】1,400円

【会場】内浦山県民の森(鴨川市)

【連絡先】内浦山県民の森

TEL：04-7095-2821 FAX：04-7095-2822

森のクリスマスキャンプ

ダッチオーブンでクリスマス料理♪オリジナルキャンドル作り★

【開催日】12月23日(金)～24日(土)

【対象】年中～年長・小学生

【参加費】会員 13,000円、一般 16,000円

【会場】君津亀山少年自然の家

【連絡先】ハロートラベル千葉自然学校予約センター

TEL：043-224-1400 E-mail：cns-camp@aroma.ocn.ne.jp



1月

2017 初日の出と初詣(森の宿「せせらぎ」宿泊者対象)

荘厳な気配漂う妙法生寺(みょうほうしょうじ)から拝むご来光と初参りへのご案内します。暖かい服装でお越しください。

【開催日】1月1日(日)

【対象】どなたでも(中学生以下のお子様は保護者同伴)

【参加費】300円

【会場】内浦山県民の森(鴨川市)

【連絡先】内浦山県民の森

TEL：04-7095-2821 FAX：04-7095-2822

里うみ里やま自然体験

たき火で塩を作り、手作りの塩結びを持って鋸山を登ろう！風づくりや海で風揚げも楽しもう♪

【開催日】1月4日(水)～6日(金)

【対象】小学3年生～中学3年生

【参加費】会員 21,000円

【会場】鋸南町他

【連絡先】ELFIN体験共育くらぶ

TEL：0470-55-8322 E-mail：toi-awase@elfin-ee.com

古民家に泊まろう！ホームステイ正月編

のどかな里山ですごく、のびのび時間。昔の暮らしを体験しよう！

【開催日】1月7日(土)～9日(月祝)

【対象】小学生

【参加費】会員 13,800円 一般 16,800円

【会場】古民家ろくすけ(南房総市)

【連絡先】ハロートラベルヤックス自然学校予約センター

TEL：043-307-1211

E-mail：yacs-camp@aroma.ocn.ne.jp

野鳥観察会

日本野鳥の会会員を講師に招き、野鳥の森園内や周辺の野鳥の観察会を行います。

【開催日】1月14日(土)

【対象】どなたでも(小学生以下のお子様は保護者同伴)

【参加費】600円

【会場】館山野鳥の森(館山市)

【連絡先】館山野鳥の森

TEL：0470-28-0166 FAX：0470-28-0187

作って食べよう！ごちそうシリーズ②

自分で作っておいしく食べよう！クッキングキャンプ♪今回はたき火を使ってスープやスイーツを作ろう♪

【開催日】1月28日(土)～29日(日)

【対象】幼児(年中・年長)～小学生

【参加費】会員 10,000円、一般 13,000円

【会場】君津亀山少年自然の家

【連絡先】ハロートラベル千葉自然学校予約センター

TEL：043-224-1400 E-mail：cns-camp@aroma.ocn.ne.jp

★他にも楽しいイベントもりだくさん！

Webをチェック！ 検索

★F B、ツイッター、ブログで情報更新中！



● ろくすけ日和『夏の富山の楽しみ方』

千葉自然学校では、築180年の古民家を管理しています。南房総市平久里という地域にあり、周りは里山。まるで昔話のような場所です。この家には屋号という昔からの愛称があり、皆から親しみを込めて「ろくすけ」と呼ばれています。シニア自然大学やヤックス自然学校のキャンプリーダーの力を借りて少しずつ整備を進めながら、子ども・大人のキャンプで活躍中です。時々テレビにも出ています！

皆さんこんにちは。今年は台風が多い年ですね。皆さんの住んでいる地域は大丈夫でしたでしょうか？ろくすけはというと8月の台風で木や竹が数本倒れてしまいましたが、茅葺の家はびくともしません。改めて昔ながらの建築技術に感謝です。

さて、前回のろくすけ日和でろくすけ付近の名山たちを紹介しましたが、今回も山ネタです（もう少しお付き合ってください…）。8月中旬に行われたヤックス自然学校のホームステイ（ろくすけ泊）に来た子どもと一緒に平久里付近の富山に登ってきました。

今回登ったのは真夏の丁度暑い時間。最後まで登れるかなと心配しましたが、登山道は大半を木陰のトンネルに覆われ、なだらかな道も多いので涼しく山登りを楽しめました。道中ではアオスジアゲハやツクツクボウシなどの生きものと触れ合ったり、様々な形の葉を探す子もいれば、木に耳をあてどんな音がするか聞く子など、子どもによって自然の楽しみ方は千差万別。友達と楽しそうに触れ合っている様子が見られました。

しかしあくまで登山。時折おとずれる急登に息切れ切れの子もいましたが、お互い励まし合いながら無事全員山頂に到着出来ました！少し曇っていましたが、山頂から見る東京湾や遠く神奈川県風景は圧巻。子どもからは歓声があがりました。山頂まで来たという達成感と誇らしげな表情、きつと疲れなどあつという間に吹き飛んだことでしょう。そして下山後大量に作った夕食のカレーライスの無くなるスピードを見れば、子どもがどれだけ頑張ったかがわかりました。みんなお疲れ様でした！

昆虫や木々と触れ合った、友達を励ました、おしゃべりを楽しんだ…今回の登山での思い出は個人によって様々です。その一つ一つが自然を、地域を好きになるきっかけになってもらえればと思います。

（文：かやぶき屋根の古民家ろくすけ住人 山崎大地／だいすけ）



● 千葉シニア自然大学 「専門コースE：自然と俳句講座」

本講座は、この5月から船橋会場で新講座として誕生、11月まで月1回、50～70代の受講生20名が集まり、講師を囲んでいます。講師は俳句を始めて35年、「あゆみ」主宰の平栗瑞枝先生で、北総の森・巨樹・古木研究会の幹事そして自然観察指導員でもあり、シニア自然大学の講師として最適なお人です。



誰でも長い人生の間に詠んだり読んだりしたことがある筈の「俳句」は、実践こそ決め手とばかりに、開講式の際に早速作句の宿題が課されました。そして初回の講義では俳句初心者の心得の手ほどきを受けつつ、各自苦心の5句を無記名で提出するとともに、次回までに新たな5句を作るよう指示されました。すでに提出済みの合計100句は先生が一覧表に清記、添削しておいて、第2回講義で選句・講評と、いよいよ講義は佳境に入り始めました。

こうして句会の手順に沿った講義も7月の第3回を済ませて夏休み入り、目下は恒例の5句を用意して9月の講義待ちです。この間、先生は「見る見るポイントを会得し、句が整ってきました。」「実に発想が豊かです。」「秀句が多い。」と仰りつつ、「出来れば毎日1句以上を作る！」と示唆が飛びました。

この10月（第5回）は千葉寺と青葉の森を半日散策しながら作句する吟行も予定されています。とにかく巨樹・古木を含む自然観察で定評のある平栗先生の説明を受けながら、どれだけ詩心が湧くか今から楽しみです。

（文：岩崎康昌）

みんなのおおきな食卓

～遠藤さんの郷土料理のお話～

落花生は千葉を代表する農産物、そして落花生といえば八街。しかし、近年栽培が減ってきているという。収穫後の乾燥、野積み、脱穀、水洗い、殻剥き、加工、選別、焙煎…と手間暇がかかり、おまけに埃っぽい作業が続くことから、人参に代わって来ているそうだ。人参なら抜いて洗って出荷で終わる。健康食品のイメージも強い。

でも、落花生だってコレステロール値を下げる不飽和脂肪酸、中でもオレイン酸が多く含まれ心筋梗塞予防に役立つとともに、レシチンは脳内伝達物質アセチルコリンの原料となって記憶力の向上やボケ防止に役立つと聞く、このまま人参に座を譲るのはもったいない。数年前から、夕方のお茶タイムに落花生をつまんでいるが体にいいと実感している。

酒のつまみとしてだけでなく、上手に適量食べて健康に役立てる食べ方をPRしたらいいと思う。少し手間をかけて落花生豆腐に、ねっとりとした味噌の多い落花生味噌ではなく昔ながらの豆落花生を使ったカリカリと歯ごたえのある落花生味噌などもっと落花生の利用を工夫したいと思う。(文：遠藤陽子／サニー)



松田料理長のおすすめしじい～南房総の郷土料理～

「簡単なドレッシングの作り方」

フレンチドレッシングを基本にした和風・洋風・中華風の簡単ドレッシングを紹介します。



○基本フレンチドレッシング（出来上がり量目安 200cc）

種類	酢	油	塩	胡椒
フレンチドレッシング	酢 120～150cc (1/2 カップ強～ 3/4 カップ) 割合 リンゴ酢 3 割 米酢 7 割	油 120～150cc (1/2 カ ップ強～3/4 カップ) 割合 サラダ油 5 割 オリーブ油 5 割	2% 4g (小 2/3)	少々

○応用フレンチドレッシング

種類	フレンチ ドレッシング	その他材料
味噌ドレッシング	200cc(カップ 1)	★玉みそ 40g
わさび醤油ドレッシング	200cc(カップ 1)	濃口しょうゆ 20cc (大 1 と 1/3) わさび適量
ピリ辛ドレッシング	200cc(カップ 1)	濃口しょうゆ 20cc (大 1 と 1/3) 豆板醤適量
ホンダワラドレッシング	200cc(カップ 1)	細かくたたいたホンダワラ適量
青じそドレッシング	200cc(カップ 1)	青じそ・ほうれん草の青よせ 100 cc (カップ 1/2)
梅ヨーグルト ドレッシング	100cc(カップ 1/2)	ヨーグルト 100 cc (カップ 1/2) 梅肉適量、 塩少々、こしょう

★玉みそ

	みそ	卵黄	酒	みりん	砂糖	作り方
玉みそ	100g	1 個	20cc	10cc	10g	材料をなべに入れよく混ぜ、火にかけて練り上げる。

※注 カップ 1：計量カップ（200cc）1 杯、大 1：計量スプーン大さじ（15cc）1 杯

(文：松田光央)

●団体会員（37団体）

NPO 法人大山千枚田保存会、岩井民宿組合、ヤックス自然学校、鴨川陶芸館（株）ちば南房総、千倉オレンジセンター、NPO 法人たてやま・海辺の鑑定団「わたしの田舎」谷当工房、NPO 法人佐倉みどりネット、森林塾かずさの森、（有）みねおかいきいき館、（一財）千葉県観光公社、上総自然学校、NPO 法人安房文化遺産フォーラム、（株）かずさアカデミアパーク、食と農の体験工房「よもぎ館」、千倉民宿組合、千葉県酪農のさと、ぬく森くらぶ、自然の宿「くすの木」、リゾートイン白浜、Live Stock（ライブストック）、さんむアクションミュージアム、市津・ちはら台自然楽校、NPO 法人里山会（勝浦エンゼルスアドベンチャーランド）、千葉伝統郷土料理研究会、ひらつか地域活性化協議会、ピーちゃんクラブ、NPO 法人ちば里山センター、森の時計・自然工夫塾、ELFIN 体験共育くらぶ、NPO 法人千葉・草原のこころファーム、森のようちえんはっぴー、環南みんなの楽校、（一財）千葉県環境財団、（有）銚子海洋研究所、東京クラシッククラブ

●賛助会員（6団体）

館山日東バス株式会社、（財）ちば国際コンベンションビューロー、株式会社富楽里とみやま、株式会社HMC 東京 旅行事業部、スコープジャパン株式会社、林造園土木株式会社

指定管理施設

現在、県内にある3ヶ所の施設を指定管理者として管理・運営しています。

- ・南房総市大房岬自然の家（千葉県の施設として平成17年9月～平成20年3月）
（南房総市の施設として平成20年4月～）
- ・千葉県立大房岬自然公園（平成18年4月～）
- ・千葉県立君津亀山少年自然の家（平成20年4月～）



千葉県立大房岬自然公園



南房総市大房岬自然の家



千葉県立君津亀山少年自然の家

運営施設

- ・かやぶき屋根の古民家「ろくすけ」（平成16年5月～）
- ・千葉県立中央博物館ミュージアムショップ（平成26年4月～）

千葉自然学校のミッション

体験活動を通じ

- ・だれもが人生を豊かに生き、支え合う力を育む
- ・地域の資源を保全・活用し、次代に引き継ぐ
- ・ネットワークを充実し、地域の活性化をめざす



千葉県内における自然体験活動団体をつなぐネットワーク型の自然学校として、平成15年より活動を行っています。自然体験を通して、千葉県の里山・里海の保全と地域の活性化を目指しています。

また、ネットワーク会員との連携を強化し、県内全域で幅広い世代を対象とした自然体験活動を実施しています。

千葉事務所のスタッフは 毎回一言つぶやきます。 お見逃しなく！

■房総半島の沖合を通過し、初めて東北地方に上陸し、岩手・北海道に大きな爪痕を残した台風10号の様子は、発生からの迷走ぶりを見ると、何かの意思を持った生きものの様に感じてしまいました。（オーシャン）

■ごはんは安い！1K300円のお米を焚いて40個の俵型のおむすびができた。みんなでおいしく食べた。（サニー）

■ひとつの節目を迎えた夏が、怒涛の如く過ぎ去りました。（ボクサー）

■指定管理の応募にともなって、今、頭の中は環境学習。認定されたらされたで、さあ大変。（ぺったん）

■子どもキャンプに携わり、サマータイムで活動。少しは健康的な身体になったような…。（たこはち）

■今年も真夏の太陽の下、子ども達と自然の中で思いっきり過ごせました。太陽にも負けない、キラキラの子ども達の瞳がまぶしかったです。（アリ）

■空を見上げれば、大きな空のキャンバスに描かれた雲の芸術に目を奪われ、足元に目を落とせば、小さな生き物たちの営みに微笑む。身近な自然からのプレゼントに感謝。（けろっぴ）

■農園へ作業に行こうとするとだいたい雨が降るんです。困ったものです。（かつを）

■秋になると、キャンプの魅力がまた増えます。そんな秋が好きです。（のりべん）

■芸術の秋・食欲の秋・スポーツの秋。皆さん秋を楽しみましょう。（らうす）

《編集後記》

台風のせいで飛来物が車に！相棒ですもの、修理して最後までずっと乗りますとも。みなさまも台風にはお気をつけ下さい。（かみい）

認定NPO法人を目指して～ご寄付お願い～

寄付金額が3,000円以上である寄付者様を募集しています。当法人の活動にご理解、ご支援いただける方はぜひご支援ください。

▼振込先▼（郵便局）

【郵便振替口座番号】00170-5-259431

【加入者名】特定非営利活動法人 千葉自然学校

【寄付金額】3,000円より

※領収書を発行いたしますので、お名前、ご住所、ご連絡先を必ずご記入ください。

発行： **NPO法人 千葉自然学校**

千葉自然学校ニュースレター（年4回発行）

■千葉事務所 〒260-0015 千葉市中央区富士見 2-3-1 塚本大千葉ビル 7 階

電話：043-227-7103/FAX：043-202-7237

ホームページ：http://www.chiba-ns.net メールアドレス：info@chiba-ns.net

